

## 第5回 蕨市庁舎整備検討審議会 会議概要

■日 時 平成29年10月11日（水） 午前10：00～10：50

■場 所 市役所4階 第1委員会室

■出席者 （敬称略）

委 員：林大樹（会長）、齊藤正人（副会長）、池上智康、山脇紀子、高橋悦朗、秋山滋雄、牛窪啓詞、岡本和子、木下幹央、藤井康榮、市村眞、大貫芳枝、松本和敏

頼高英雄市長

事 務 局：川崎文也（理事）、佐藤慎也（総務部長）、高橋稔明（都市整備部長）、根津賢治（総務部次長兼政策企画室長）、飛澤正人（都市整備部次長兼建築課長）、丸山友之（まちづくり推進室長）、田熊純也（政策企画室室長補佐）、伊東安治（政策企画室公共施設マネジメント推進担当係長待遇）、森本悠理（政策企画室公共施設マネジメント推進担当主事）、山本健司、長谷川導、勝山聡美（株式会社建設技術研究所）

### ■次 第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 前回の議事概要について（確認）
4. 議題  
答申書の前回の審議会以降の修正点について（確認）
5. 蕨市庁舎の整備の基本的な在り方について（答申）
6. 市長あいさつ
7. 市長との懇談
8. 閉会

### ■内 容

#### 【開会】

事務局から、開会のあいさつを行った。

#### 【会長あいさつ】

会長からあいさつを行った。

**【前回の議事概要】**

事務局：前回の議事概要について修正点がないか確認したい。修正がなければ、これを持って、議事概要を確定し、市役所の1階市民活動推進室閲覧コーナー及び市ホームページで公開する。

**【議題：答申書の前回の審議会以降の修正点について】**

事務局から、会議の資料について説明した。

会長：質疑等はあるか。

委員一同：意見なし。

会長：特に意見がないので、（案）を取り、答申書としたい。

**【蕨市庁舎の整備の基本的な在り方について（答申）】**

蕨市庁舎整備検討審議会条例第1条の規定に基づき、審議会会長が答申書を読み上げた後、市長に答申書を手渡した。

**【市長あいさつ】**

市長：おはようございます。市長の頼高です。

5月31日に第1回審議会を開催して以来、5回にわたり大変熱心に充実した審議をいただき、本日答申をいただくことができた。改めて、会長、副会長をはじめ、委員の皆様のご尽力に感謝申し上げたい。

この審議会は、約4か月10日という短期間に5回も開催しており、通常の審議会に比べてハードスケジュールだったと思う。にもかかわらず、諮問の内容だけでなく、防災、歴史や文化、まちづくり、にぎわい、まちの将来といった観点が答申に含まれている。専門家、市議会議員、蕨のまちづくりを支える公共的な団体等の代表、公募で幅広く参加いただいた市民の皆様の英知を結集し、有意義な審議をいただいたことにお礼申し上げます。

市庁舎整備を進めるためには市民の理解が欠かせないことから、審議会と並行して市として7月から8月に市民アンケートを実施した。結果については、まず8月の審議会で報告するとともに広報蕨10月号でもお知らせしたが、審議会で審議した内容と市民の思いが重なる部分があり、そうした幅広い声を踏まえて答申をまとめていただけたことに重ねて御礼申し上げたい。市としては、答申書を最大限尊重して、蕨市庁舎耐震化整備基本方針（案）を早急に取りまとめ、パブリック・コメントを実施したうえで、今年度中に決定していきたい。

市庁舎整備は、災害に強いまちづくりの推進だけでなく、まちの将来に関わ

る歴史的大事業である。本日いただいた答申書の内容「市庁舎整備は建替えで進めるべきであり、建替えにあたっては現在地がふさわしい」はその出発点となる。

今後は、市民の理解をいただけるよう丁寧に作業しながらも、スピード感をもって事業を進めていきたい。審議会委員の皆様においては、歴史的大事業へのお力添えをいただけるようお願い申し上げて、市長としてのお礼を含めたあいさつとしたい。

#### 【市長との懇談】

各委員が審議会の感想を述べ、市長との懇談を行った。

#### 【閉会】

事務局：これまで、お忙しい中、5月から5回に渡って審議会にご参加いただきありがとうございました。

本日の会議概要は、後日、確認のため送付するのでご意見等があれば事務局に連絡してほしい。審議会での審議や答申を踏まえて、市では、蕨市庁舎耐震化整備基本方針（案）を取りまとめ、パブリック・コメントを実施する予定であるため、今後も、引き続き、ご指導・ご協力をいただきたい。それでは、以上をもって蕨市庁舎整備検討審議会を閉会する。ありがとうございました。

以上